

令和4年度「星空の街・あおぞらの街」全国協議会表彰について

※【】内は推薦自治体名となります。

団体賞 2団体

・環境大臣賞：とくていひえいりかつどうほうじんみたか特定非営利活動法人三鷹ネットワークだいがくすいしんきこう大学推進機構【とうきょうとみたかし東京都三鷹市】

「民学産公」の協働により市民の生活・知識・経験・交流に資する様々な活動を行う中で、市内に本部がある国立天文台とも連携し、三鷹のまち全体を太陽系に見立てた「みたか太陽系ウォーク」といったユニークな天文イベントや「駅前観望会」の継続的な開催、「星空案内のための天文講座」による星空案内ボランティアの育成等の活動を行っている。

これらの活動を通じ、市民の科学知識や大気環境保全に係る意識の向上、地域人材の育成やボランティア活動を推進する体制の整備等、様々な観点から地域づくりに貢献している。

・協議会会長賞：まつえほし かい松江星の会【しまねけんまつえし島根県松江市】

設立以来 40 年近くにわたって松江市立天文台の天文教室の企画運営に携わるとともに、天文教室において環境省が取りまとめている星空観察や光害についてもテーマとして取り上げている。また、松江駅前広場で行う「街角スターウォッチング」や保育園、小学校、公民館における星空観察会を継続的に開催している。

これらの活動を通じ、幅広く市民に星空の美しさを伝えるとともに、光害問題や大気環境保全に係る意識啓発に貢献している。

個人賞 2個人

・環境大臣賞：^{ひろまつ} 広松 ^{ゆきこ} 由希子 氏【^{とうきょうとみたかし}東京都三鷹市】

国立天文台三鷹キャンパス内にあり三鷹市が設置・運営する「三鷹市星と森と絵本の家」において、設置準備時の絵本館構想検討会議委員として尽力するとともに、2009年の開館以降も、天文や宇宙、自然環境等に関する毎年のテーマ展示企画の監修や、天体や宇宙をテーマとした「回廊ギャラリー展示絵本作品公募」の選考委員長を務めるなど、運営を外部から支えてきた。

これらの活動を通じ、子どもたちやその保護者を始めとする幅広い層に対し、星空や身近な自然環境の魅力について科学的な内容も含めて分かりやすく伝えることにより、自然や大気環境の保全に関する意識醸成に貢献している。

・協議会会長賞：^{ひょうどう} 兵頭 ^{けんいち} 健一氏【^{えひめけんせいよし}愛媛県西予市】

2018年に西予市にUターンした直後に西日本豪雨で被災し、避難所生活を送る中、氏が天体観測を行う様子に関心を持った住民の輪が広がったことをきっかけに、周囲の避難所においても天体観望会を開催し、被災された人々を元気づけた。また、その後も、仮設住宅における天体観望会の開催、小学校での特別授業、福祉施設等での講演、地元スイーツ工房と連携した天体写真展の開催など数多くの活動を行っている。

これらの活動を通じ、多くの方へ星空の魅力を届け、大気環境保全に係る意識啓発につなげるとともに、地域振興にも貢献している。